**指導者用デジタル教科書（教材）**

**音声テキスト**

本資料は「指導者用デジタル教科書（教材）」に収録されている映像資料の音声をテキストにしたものです。本教材に関連した資料を作成される際の参考として、ご活用ください。なお、音声解説の無い映像資料は、一部割愛しております。

目次

[P. 7　メッセージ 2](#_Toc76734914)

[：おはよう 2](#_Toc76734915)

[：ありがとう 2](#_Toc76734916)

[：さようなら 2](#_Toc76734917)

[P. 15　２びょうしの手あそび 3](#_Toc76734918)

[P. 15　２びょうしで リズムあそび 3](#_Toc76734919)

[２びょうしで リズムあそび１ 3](#_Toc76734920)

[２びょうしで リズムあそび2 3](#_Toc76734921)

[P. 17　３びょうしの 手あそび 4](#_Toc76734922)

[P. 17　３びょうしで リズムあそび 4](#_Toc76734923)

[P. 21　うたごえ 4](#_Toc76734924)

[P. 28　さがして つくろう 5](#_Toc76734925)

[１ 5](#_Toc76734926)

[２ 5](#_Toc76734927)

[３ 6](#_Toc76734928)

[P. 30　虫の こえ 7](#_Toc76734929)

[うまおい 7](#_Toc76734930)

[くつわ虫 7](#_Toc76734931)

[こおろぎ 7](#_Toc76734932)

[すず虫 7](#_Toc76734933)

[まつ虫 7](#_Toc76734934)

[P. 32　かいて みよう 8](#_Toc76734935)

[４分音ぷ 8](#_Toc76734936)

[４分休ふ 8](#_Toc76734937)

[P. 36　かいて みよう 8](#_Toc76734938)

[８分音ぷ 8](#_Toc76734939)

[８分休ふ 8](#_Toc76734940)

[P. 47　かいて みよう 9](#_Toc76734941)

[２分音ぷ 9](#_Toc76734942)

[P. 78, 79　いろいろな がっき 10](#_Toc76734943)

[クラベス 10](#_Toc76734944)

[ウッドブロック 10](#_Toc76734945)

[小だいこ 10](#_Toc76734946)

[大だいこ 11](#_Toc76734947)

[きん 11](#_Toc76734948)

[てっきん 11](#_Toc76734949)

# P. 7　メッセージ

## ：おはよう

日本の あいさつの ことばを で あらわして みましょう。おはようの です。

まず 右手を かるく にぎって、の よこから 下へ おろします。これは「」を あらわして います。りょう手の 人さしゆびを むかい わせて、人が おじぎ しあうように 人さしゆびを まげます。「」と、「あいさつ」を あわせて、「おはよう」と いう いみに なります。

## ：ありがとう

「ありがとう」は、左手の 手のひらを 下にして、ゆびを そろえた 右手を左手の こうに いちど つけてから、かんしゃ するように 上に あげます。

## ：さようなら

「さようなら」は、かた手を 左右に ふります。

# P. 15　２びょうしの手あそび

「１、２、１、２、１、２、１、２、できましたか？」

# P. 15　２びょうしで リズムあそび

## ２びょうしで リズムあそび１

はくに あわせて、一人ずつ じゅんばんに「たん たん」の リズムを うって、リレー しましょう。それでは、はじめます。

はい、よく できましたね。

## ２びょうしで リズムあそび2

こんどは 足ぶみと 手びょうし、こうごに うって リレー しましょう。それでは、はじめます。

はい、はくに のって よく できましたね。

# P. 17　３びょうしの 手あそび

「１、２、３、１、２、３、１、２、３、１、２、３。」

# P. 17　３びょうしで リズムあそび

二人で むかいい、はくに あわせて「たんたんたん」の リズムを うちましょう。それでは、はじめます。

はい、よく できましたね。

はくに のって、3びょうしを リレーしましょう。それでは、はじめます。

はい、はくに のって よく できましたね。

# P. 21　うたごえ

せなかを のばしたまま かたを 上げ、かただけを ゆっくり 下ろして、ほほえむ かんじで いましょう。こんな かんじに なって いませんか？ このように、せなかが まがって しまったり、そっくりかえって しまったり して いませんか？ また、このように ひょうじょうが かたくなると、のびのびとした るいが 出にくく なります。このように、正しい しせいで いましょう。

# P. 28　さがして つくろう

## １

の まわりで こえる 音や、生きものの きを 見つけて、それを で あらわして みましょう。

どこで きこえたか、どんなふうに きこえたのかを、だちに しょうかいしましょう。

## ２

３人の になって、見つけた 音や きを、しょうかい しあいましょう。そのとき、さや さ、の かんじに 気をつけて、つたえ いましょう。

「ぼくが きいた セミの は、ツクツクボウシ ツクツクボウシと いうかんじで、さが とちゅうで かわりました。」

「ぼくが 見つけた セミの きは、中くらいの さで、ジージージー ジーと、すばやく くりかえして いました。」

「わたしは、ミーン ミン ミン ミーンと、おなかから 力いっぱい 出しているように きこえました。」

## ３

３人が 見つけた 音を みわせて、による を つくって みましょう。どんな みわせに したいかを しって、じゅんばんや かさねかたを きめて、つくりましょう。

「わたしたちは、で いている セミの を みわせて、をつくりました。それでは、きいて ください。」

よく できました。の かんじも くふう していて、しい ふんいが 出て いましたね。

# P. 30　虫の こえ

## うまおい

うまおいの です。

## くつわ虫

くつわ虫の です。

## こおろぎ

こおろぎの です。

## すず虫

すず虫の です。

## まつ虫

まつ虫の です。

# P. 32　かいて みよう

## ４分音ぷ

４分音ぷは、このように きます。さいしょに 玉を いて、つぎに ぼうを 上から きます。

## ４分休ふ

４分休ふは、このように きます。下から きます。

# P. 36　かいて みよう

## ８分音ぷ

８分音ぷは、このように きます。さいしょに 玉を いて、つぎに ぼうを 上から きます。ぼうの あとに はたを きます。

## ８分休ふ

８分休ふは、このように きます。

# P. 47　かいて みよう

## ２分音ぷ

２分音ぷは、このように きます。さいしょに 玉を いて、つぎに ぼうを 上から きます。

# P. 78, 79　いろいろな がっき

## クラベス

これは、クラベスです。かたい ２本の 木を うちあわせて、音を 出します。手を くして、その上に かるく のせ、まん中 あたりを うちます。それでは、えんそう します。

## ウッドブロック

これは、ウッドブロックです。で うって 音を 出します。

右と 左で 音の かんじが ちがいますね。

## 小だいこ

これは、小だいこです。は、このあたりを かるく にぎるように もって、の おもさを つかって、やわらかく ふり下ろすようにして うちます。また、うつ ばしょに よって、音が かわります。では、ひくい音が 出て、がわに いくにつれて、音は く なります。きれいな 音を 出すときは、このあたりを うちましょう。がっきの よこに ついている、この スイッチを うごかすと、ひびきが、こめんに くっついたり、はなれたり します。そうすることで、が かわります。

## 大だいこ

これは、大だいこです。

ひびきを める ときは、だめんを おさえます。

## きん

これは、きんです。を もつときは、このあたりを かるく にぎるようにして もちます。えんそう するときは、で けんばんの まん中あたりを、かるく はずむようにして うちます。

## てっきん

これは、てっきんです。は、このあたりを かるく にぎるようにして もちます。けんばんの まん中あたりを、で かるく はずむようにして うちます。